

海外水インフラ PPP 協議会設立趣旨

海外における上下水道の整備、運営・管理は、今後も大きな需要が見込まれ、2025年には約80兆円規模の市場に成長する見通しですが、日本企業は優れた技術を持つものの、運営・管理を含むトータルマネジメントの実績は少ない状況です。

このため、上下水道など海外の水インフラプロジェクトに関して、官民による情報の共有・交換を行うための場として本協議会を設置し、水源確保から上下水道事業までの水管理をパッケージとして捉え、官民共同セミナーを開催するなど、官民連携による海外展開に向けた取り組みを積極的に推進していきます。

<これまでの協議会開催、経緯等について>

「海外水インフラ PPP 協議会（仮称）」の委員公募について
（平成22年6月7日 国土交通省報道発表）

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo07_hh_000104.html

第1回「海外水インフラ PPP 協議会」の開催結果概要及び資料の公表について
（平成22年7月8日 国土交通省報道発表）

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo07_hh_000107.html

第2回「海外水インフラ PPP 協議会」の開催結果概要及び資料の公表について
（平成23年2月16日 国土交通省報道発表）

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo07_hh_000131.html

第3回海外水インフラ PPP 協議会開催結果概要及び資料の公表について
（平成24年2月21日 国土交通省報道発表）

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo07_hh_000184.html